

菅平でラグビー日本代表選考合宿

エディー・ジョーンズHCも10年ぶりにラグビー合宿の聖地へ

千西一遇

第114号
発行
2024年
6月3日(月)
上田西高 校
新聞委員 会
編集 局
編集局長：田村さくら
新聞委員長：金井 茉優
佐藤 雪路
塚田 礼



5月20日(月)から29日(水)まで、上田市の菅平高原でラグビー日本代表の選考合宿である15人制男子トレーニングスコッド合宿が行われ、リーグワンのブレイク出場チーム所属以外の34名が参加した。25日(土)には一般向けの公開練習と小学生を対象としたラグビークリニックが行われ、上田市内などのラグビースクールから約50名が参加した。今回の合宿には日本代表HC(ヘッドコーチ)に10年ぶりに復帰したエディー・ジョーンズ氏も帯同。5月30日(木)に行われた記者会見で発表された日本代表メンバーには、菅平合宿に参加した選手も多くの名前を連ねた。

5月25日(土)に行われた公開練習で、密集からパスを出すSH(スクラムハーフ) 藤原忍選手(クボタスピアーズ船橋・東京ベイ所属)



ラグビークリニック参加者に直接指導を行うラグビー日本代表のエディー・ジョーンズHC

25日の公開練習終了後、上田市と日本ラグビー協会が企画した上田市内などのラグビースクールに通ってトレーニングスコッドに参加した小学生を対象にしたラグビークリニックが開催された。参加した小学生は、トレーニングスコッドに参加した選手や日本代表のエディー・ジョーンズHCらから指導を受けた。選手では、神戸コベルコステイラーズ所属の小瀬尚弘選手、京都産業大学に在籍する土永加選手らが教えた。練習の中ではタックルやパスなどを指導し小瀬選手が一流のタックルの見本を見せると、参加者からは歓声が上がった。

クリニックを終えた参加者からは、「迫力があつた」「手が大きくて驚いた」という内容のコメントが多く聞かれた。2015年に行われたW杯では南アフリカを倒す大

2027年のW杯代表入りを目指し練習を重ねている選手達。そんな選手に対し、クリニックに参加した小学生は、「頑張ってください」「絶対に負けないうでください」と熱こもった応援メッセージを送った。(佐藤 雪路)



上田駅に到着した選手団を代表した高橋太一選手(トヨタヴェルブリッツ所属)に歓迎の花束を渡す上田市の土屋市長



菅平について話してくれた菅平プリンスホテルの大久保専務

菅平について話してくれた菅平プリンスホテルの大久保専務

菅平大合宿を経て選考された代表メンバーは、今月22日(土)のイングランド戦に臨む。(金井 茉優)

「上田市としても菅平で合宿を行っていたらいい」ということをありがたく思う」と歓迎。また、25日(土)に行われた公開練習には約500名のラグビーファンが集まった。「10年前は公開練習もなく誰でも観戦できる状態だったが、見に来た人は3人ほどだった」と話すのは本校の卒業生で、菅平プリンスホテルの大久保専務専務。この10年で日本代表は大きく成長し世界の強豪とも互角に渡り合える実力

代表HCに再び就任したエディー氏が、10年ぶりに菅平の地に戻ってきた。菅平は、自身が東海大学やサントリー(現サントリーサンゴリアス)で指導を行っていた時から通つ馴染み深い場所。選手達が宿泊するホテル「ブチ・ホテルソントック」は、プールやサウナなどクラブ以外の施設も整っている。日本ラグビーフットボール協会広報担当の岡田勇人

菅平は「菅平はジョーンズHCが馴染みのある場所」で、代表メンバーを選考するにあたって集中できる最適な環境だと話した。菅平は高原の盆地ということでも涼しく、本校サッカー部や陸上部も合宿等で利用する。菅平大合宿を経て選考された代表メンバーは、今月22日(土)のイングランド戦に臨む。

5月20日(月)朝に選手達が上田駅に降り立ち、上田駅前には土屋陽一上田市長をはじめ、多くの市民が出迎えに駆けつけた。土屋市長は、上田市の菅平で合宿が行われることについて

「上田市としても菅平で合宿を行っていたらいい」ということをありがたく思う」と歓迎。また、25日(土)に行われた公開練習には約500名のラグビーファンが集まった。「10年前は公開練習もなく誰でも観戦できる状態だったが、見に来た人は3人ほどだった」と話すのは本校の卒業生で、菅平プリンスホテルの大久保専務専務。この10年で日本代表は大きく成長し世界の強豪とも互角に渡り合える実力

代表HCに再び就任したエディー氏が、10年ぶりに菅平の地に戻ってきた。菅平は、自身が東海大学やサントリー(現サントリーサンゴリアス)で指導を行っていた時から通つ馴染み深い場所。選手達が宿泊するホテル「ブチ・ホテルソントック」は、プールやサウナなどクラブ以外の施設も整っている。日本ラグビーフットボール協会広報担当の岡田勇人

菅平は「菅平はジョーンズHCが馴染みのある場所」で、代表メンバーを選考するにあたって集中できる最適な環境だと話した。菅平は高原の盆地ということでも涼しく、本校サッカー部や陸上部も合宿等で利用する。菅平大合宿を経て選考された代表メンバーは、今月22日(土)のイングランド戦に臨む。

上田市民も歓迎ムード 土屋陽一市長も駆けつける

公開練習には約500名が集まる

5月20日(月)朝に選手達が上田駅に降り立ち、上田駅前には土屋陽一上田市長をはじめ、多くの市民が出迎えに駆けつけた。土屋市長は、上田市の菅平で合宿が行われることについて「上田市としても菅平で合宿を行っていたらいい」ということをありがたく思う」と歓迎。また、25日(土)に行われた公開練習には約500名のラグビーファンが集まった。「10年前は公開練習もなく誰でも観戦できる状態だったが、見に来た人は3人ほどだった」と話すのは本校の卒業生で、菅平プリンスホテルの大久保専務専務。この10年で日本代表は大きく成長し世界の強豪とも互角に渡り合える実力

をつけた。大久保専務は「ラグビーという競技が育ってきていることを実感している。3年後のW杯では本当に強い日本が見れるのではないかと期待を語った。公開練習を見に来たという親子は、「選手達は身体が大きく判断も早い。見ていて楽しい」、「長野県民として菅平で合宿をやってくれて菅平で合宿をやってくれたエディー氏にとつて馴染み深い場所「菅平」さんは「菅平はジョーンズHCが馴染みのある場所」で、代表メンバーを選考するにあたって集中できる最適な環境だと話した。菅平は高原の盆地ということでも涼しく、本校サッカー部や陸上部も合宿等で利用する。菅平大合宿を経て選考された代表メンバーは、今月22日(土)のイングランド戦に臨む。

て嬉しい」と目を輝かせ練習を見守った。(金井 茉優)



選手団を歓迎する上田市民

公開練習・ラグビークリニック フォトギャラリー

